

令和2年度 ランドスケープ施設見学会のご案内

～淀川右岸の古代歴史公園の整備と運営事例を学ぶ～

新型コロナ禍の世の中で何かと煩わしい秋となり、皆様も例年と違う生活をお過ごしのことと思います。そんな状況ではありますが、令和2年度のランドスケープ施設見学会を肅々と開催いたします。行先は近場で、高槻市にある今城塚古墳公園と安満遺跡公園です。

6世紀初頭に応神系の河内王朝が途絶え、越前出身の継体天皇がヤマト政権を引き継ぎ今に続く天皇家の祖となりましたが、その継体天皇の陵墓が今城塚古墳です。高槻市が1997年から発掘調査を行い、7ヶ年に渡る復元整備事業を経て2011年4月に、日本初となるであろう埴輪祭祀場を発掘調査位置にレプリカにて復元し、また復元埴輪等を展示する今城塚古代歴史館と史跡今城塚古墳を一体的に整備して公開しました。

安満遺跡は、京大農場跡地一帯に広がる弥生時代の大環濠集落跡です。約2,500年前、稲作技術をたずさえた開拓者たちが淀川流域の葦辺で近畿地方でもいち早く米作りを始め、先住の縄文人たちと共生し、淀川を通じて広範な地域と活発に交流し、ほぼ800年間に渡って栄えていました。中心部の約13haの国史跡を含む公園面積は21.8haで、その内4.1haが2019年3月に一次開園しました。西武造園(株)を代表とする安満遺跡公園パートナーズが指定管理者になって、遺跡概念にこだわらないユニークな運営を展開しています。

◆ 日 時：令和2年10月24日(土) 11:10～15:50

*小雨決行です。中雨以上は中止。

◆ 見学地：高槻市：今城塚古墳公園・安満遺跡公園

◆ 集 合：[場所] JR高槻駅 改札口出て左側 みどりの窓口前
[時間] 11時10分

◆ 行 程：JR高槻駅前発(11:19) ⇨ <高槻市営バス> ⇨ 今城塚古代歴史館見学(11:45～12:15) ⇨ 今城塚古墳公園見学(12:20～13:00) ⇨ <高槻市営バス> ⇨ JR高槻駅(13:19)《昼食:各自》⇨ 高槻駅みどりの窓口前 再集合(14:10) ⇨ <徒歩> ⇨ 安満遺跡公園見学(14:25～15:35) ⇨ <徒歩> ⇨ 阪急高槻市駅または JR高槻駅(15:50) 解散
*バス代は1回220円です。高槻市営バスはICOCAもPiTaPaも使えます。

◆ 参加費：500円

造園修景協会賛助会員1名のみ 無料(2人目からは500円)

◆ 申 込：10月20日までにFAXかEメールでお申し込み下さい。

FAX番号 06-6311-3143 (裏面の申込用紙をお使い下さい)

Eメール hanshin@ca.mbn.or.jp

◆ 問合せ：一般財団法人 日本造園修景協会阪奈和支部事務局(担当：森下)
大阪市北区神山町2-2 TEL 06-6312-4553

